

# 平成28年度第5回神岡地域協議会会議録

平成28年12月20日

神岡地域協議会

## 平成28年度第5回神岡地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■協議	3
地域枠予算活用事業について	3
地域協議会委員第4期（H29～）選任に関する方針について	4
■その他	5
■閉会	6
■署名	7

# 平成28年度 第5回神岡地域協議会 会議録

---

■日 時：平成28年12月20日（火） 午前10時

■会 場：神岡支所 3階 大会議室

■出席委員：10名

鈴木和栄、石山美恵子、工藤昌子、齊藤恵子、  
齊藤博伸、齊藤由紀、齊藤 亘、佐々木 徹、  
鈴木幸一、中村淑子

■欠席委員：6名

伊藤公仁、黒川 茂、今野公行、齊藤 劼、  
佐々木康浩、鈴木美保

■出席職員：4名

伊藤 禎 祐（神岡支所長）  
石山 尚 英（市民サービス課長）  
富 樫 一 哉（地域活性化推進室 副主幹）  
今 野 洋 樹（地域活性化推進室 主査）

■次 第：

- 1 開 会
  - 2 会長あいさつ
  - 3 支所長あいさつ
  - 4 会議録署名委員の指名
  - 5 案 件  
地域枠予算活用事業について【協議】  
地域協議会委員第4期（H29～）選任に関する方針について【説明】
  - 6 そ の 他
  - 7 閉 会
-

(午前10時 開会)

### ○石山市民サービス課長（以下「市民サービス課長」と表記）

本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。  
ただ今から平成28年度第5回地域協議会を始めさせていただきます。  
はじめに鈴木会長よりあいさつをいただきます。

### ○鈴木神岡地域協議会会長（以下「会長」と表記）

皆さんおはようございます。大変早いようで、我々の任期も3月をもって終わりとなります。次期の委員の選定について説明があるようですので、ひとつよろしく願います。

今年の雪ですが、いつもは冬の除雪は自分の体力と相談して行ってきましたが、先週の大雪で一気に除雪をしたもので、すこし体調を崩しております。このあとは、晴れが続くようですので、もうすぐ春になるのではないかと錯覚を起こすところがございます。そう簡単に春にはならないでしょうけれども、歳のせいにはしたくありませんが、自分の体力を考えて今年の冬を乗り切ろうと思います。

残りの協議会も今回を入れてたったの2回となりましたので、気を引き締めて審議していただきたいと思います。それでは、本日の協議をよろしく願います。

### ○市民サービス課長

ありがとうございました。  
続きまして、伊藤支所長よりごあいさつを申し上げます。

### ○伊藤神岡支所長（以下「支所長」と表記）

皆様おはようございます。今年度、第5回目の神岡地域協議会をお願いいたしましたところ、委員の皆様にはお忙しい中、またお足元の悪い中ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。本日は、地域枠予算に関する協議と、今年度末に控えました地域協議会委員の改選に関する説明案件がございます。よろしくお願いいたします。

それでは、前回10月31日の協議会以降の全市、また当支所管内の主な出来事について、3件ほどご報告申し上げます。

まずは、第9回秋田飴売り節全国大会が11月23日、神岡農村環境改善センターで開催されました。一般の部が74名、中学生以下の年少の部が10名と、過去最高の出場者数となり、盛会のうちに終了いたしました。

次に、第43回神岡地区自治会連合会対話集会在11月24日、神岡福祉センターで開催されました。当日は、各自治会の代表者41名のほか、来賓として大野議員、福祉のまちづくり委員会の木村委員長、また市当局より老松副市長以下支所職員9名の計52名が出席し、各自治会からの要望事項全70項目のうち、9項目について質疑が行われました。

最後に、民生委員・児童委員委嘱状伝達式ならびに感謝状贈呈式が12月1日、大

曲交流センターを会場に行われました。この件につきましては、後ほど次第のその他の部分で、石山市民サービス課長からご報告させていただきます。

以上、簡単ではございますが、報告をもってあいさつとさせていただきます。

#### ○市民サービス課長

この後の会議の進行につきましては、大仙市地域自治区の設置に関する条例8条4項の規定に基づきまして、鈴木会長にお願いいたします。

#### ○会長

それでは会議を始めたいと思います。本日、伊藤公仁委員、黒川茂委員、今野公行委員、齊藤劭委員、佐々木康浩委員、鈴木美保委員より欠席の届けが出されておりますが、委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることを報告いたします。

次に会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は、10番齊藤亘委員と11番佐々木徹委員にお願いいたします。

それでは、本日の案件に入ります。

はじめに地域枠予算活用事業についてであります。事務局から説明をお願いします。

#### ○事務局（地域活性化推進室 冨樫副主幹）

【地域枠予算活用事業について、配布資料No. 1及びNo. 2に基づき説明】

#### ○会長

それでは、資料No. 2の事業について、協議していきたいと思います。「ふれあいサロン祭り実行委員会」による「ふれあいサロン祭り」について、皆さんからご意見・ご質問等ございませんか。

質問がなければ承認してもよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

それでは承認いたします。

続いて、I型事業について協議いたします。事務局から説明をお願いします。

#### ○事務局（地域活性化推進室 冨樫副主幹）

【地域枠予算活用事業について、配布資料No. 3に基づき説明】

#### ○会長

それでは、4件のI型事業について、一括で協議いたします。皆さんからご意見・ご質問等ございませんか。

**○齊藤亘委員**

桜のテング巣病についてですが、対処療法だけでなく薬剤散布のような予防する手段はないのでしょうか。

**○事務局（地域活性化推進室 冨樫副主幹）**

テング巣病になった部分の枝は切るのが一番良く、また、切った枝を出来るだけ速やかに撤去するのが一番の予防に繋がります。

**○会長**

桜にお金が掛かるのは、ここだけの話ではなく、桜のあるところは同様の状況のようです。テング巣病が消毒できるものならば良かったのですが、方法としては切るしかないのが現状です。

他にございませんか。

**○齊藤亘委員**

添付されている内訳を見ると、造園工や普通作業員の賃金がありますけれども、高いように感じるのですが単価は適正なのでしょうか。

**○事務局（地域活性化推進室 今野主査）**

賃金については、事務局で確認しました。普通作業員については、秋田県の労務単価で示された単価でした。造園工については、公共工事設計労務単価で示された単価でした。つまり、秋田県で公共工事を請け負う場合の積算に用いる統一的な基準単価でありましたので、特定の業者が自分達で設定した単価ではございません。

**○事務局（地域活性化推進室 冨樫副主幹）**

補足ですけれども、今回は参考として1社からの見積もりを添付しておりますが、実際に工事を行うときには複数の業者から見積もりを徴収いたします。

**○会長**

他にございませんか。それでは4件のI型事業につきまして承認してよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

それでは承認いたします。続いて、ふたつ目の協議となります「地域協議会委員大4期（H29～）選任に関する方針について」事務局から説明をお願いします。

**○事務局（地域活性化推進室 冨樫副主幹）**

【地域協議会委員大4期（H29～）選任に関する方針について、配布資料 No. 4に

## 基づき説明】

### ○会長

ご説明ありがとうございました。この件は我々のことですので、今までの経験を踏まえて皆さんからご意見を伺います。ご意見というよりも感想でしょうか。

### ○齊藤博伸委員

ほとんど出席されない委員もありましたので、新しい委員には、やはり出席率なども考慮して期待できる人選をしていただきたいと思います。

### ○事務局（地域活性化推進室 富樫副主幹）

当局側といたしましても、協議会には16名の出席が望ましいですので、人選の際にはきちんと手当てさせていただきたいと考えております。

### ○会長

選出方針に若い世代とありますけれども、仕事をしている人がほとんどですので、協議会開催の際には勤め先の企業の理解がどうしても必要になってきます。企業の理解を得られれば、もっと若い人達が出てくるのではないかと思います。今のままですと、自営業や農家、退職した人といった自分で時間を調整できる人達に限られます。

### ○事務局（地域活性化推進室 富樫副主幹）

全く会長のおっしゃるとおりでございます。若い人達の人選が難しいなりに、逆に協議会として若い人達の声を集められるような仕組みを作っていくことも、一つの手段ではないかと思います。

### ○会長

こういうのはなかなか難しい話で、65歳まで働くご時世ですから、協議会に限った話ではなく、各地域の自治会なども後継者が続かない状況にあります。

他にございませんか。

ないようですので、この件につきましては、以上といたします。再びお声が掛かったときには、ぜひ快諾いただければと思います。

続いて、その他に入ります。事務局から何かありますか。

### ○市民サービス課長

私のほうから、3件ほどご報告がございます。

まずは、支所長の挨拶にもありました民生委員・児童委員についてです。地域協議会の中にも、齊藤由紀委員、齊藤亘委員にはお願いしておりますけれども、3年に1回の一斉改正において、12月1日から新しい委員の方々が活動を始めております。新しい委員名簿については、既に各家庭へ配布済みでございます。

次に、地域公共交通の乗り合いタクシーについてです。神岡地域には関金線・大野線・宇船線・八石線の4路線がありましたが、昨日の地域公共交通活性化再生協議会を開催した結果、宇船線と八石線を統合することになりました。来年度の4月1日から関金線・大野線・宇船八石線の3路線となります。

最後に、シェイクアウト訓練でございます。来年の1月30日(月)11時から震度6弱の地震が発生したと想定して、シェイクアウト訓練を行います。大仙市の人口の約3割の2万5千人を参加目標としております。自分自身の身を守る訓練でありますので、ぜひともご参加ください。

以上、3件のご報告でございました。

## ○会長

その他に委員の皆様から何かございませんか。

## ○齊藤亘委員

前回の協議会の最後にご相談させていただきました、小学校の新入生への黄色い帽子の配布の件について、皆様にご報告いたします。青少年育成市民会議の本部のほうで補助金の残がございまして、それを各地域に按分することになりました。おかげさまで、今年度の黄色い帽子配布運動はなんとか自力で実施できることとなりましたので、ご報告いたしますとともに、今後予算が不足した際には、改めまして委員の皆様にご相談させていただきたいと思っております。

## ○会長

その際は、大いにご相談ください。

その他に委員の皆様から何かございませんか。

ないようですので、本日の協議はすべて終了しました。これをもちまして会議を閉じさせていただきます。大変おつかれさまでした。

## ○市民サービス課長

以上をもちまして、平成28年度第5回地域協議会を閉会いたします。  
本日はありがとうございました。

(11時15分 閉会)

---



神岡地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

齊 藤 亘

---

佐々木 徹

---